

西川町 議会だより

2024

No.127

1

.15

五穀豊穰を願って



新年のごあいさつ.....	2頁
第4回定例会.....	4
10人の議員 が町政をただす.....	6
議会活動の成果を 政策提言 に.....	17
事務事業評価.....	18
わたしたちのすっだいこと！.....	20

令和5年11月3日(金)に、交流センターあいべで開かれた第53回西川町文化祭において、西川中学校3学年有志の皆さんが神楽と和太鼓の「ステージ発表」を行いました。写真は、岩根沢太々神楽「宇賀の舞」を軽妙に踊る中学生です。



※上記二次元バーコードをスマートフォンなどで読み取ると、議会ホームページにアクセスします。

令和5年第4回定例会に提出された主な議案

【条例案等】

議案番号	件名	議案の主な内容
69号	令和5年度西川町町営住宅A棟建築工事請負契約の一部変更	工事を実施した結果、材料の一部を変更して実施する必要があるため、契約の一部を変更する。
70号	令和5年度西川町町営住宅B棟建築工事請負契約の一部変更	
71号	財産（移動式トレーラーサウナ）の処分	移動式トレーラーサウナを処分（売却）する。
72号	西川町下水道事業の設置等に関する条例の設定	下水道事業の地方公営企業法の一部適用により、規定を整備する。
73号	西川町副町長の定数を定める条例等の一部を改正する条例の設定	副町長を2人にし、2人の副町長が就任している間の町長と副町長の給料を削減する。
74号	西川町町税条例の一部を改正する条例の制定	地方税法の定めに基づき、町税の減免規定を整備する。
75号	西川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	国民健康保険法の一部改正に伴い、規定を整備する。
76号	西川町印鑑条例の一部を改正する条例の制定	性的マイノリティの方へ配慮し、印鑑登録原票の性別記載欄を削除するとともに、コンビニ交付システムの導入に伴い、個人番号カードによる印鑑登録証明書の発行を行う。

【令和5年度各会計補正予算】

（千円単位の金額を四捨五入）

議案番号	会計	補正の主な内容	補正額	補正後の予算額
77号	一般会計(第7号)	急を要する事務事業経費 4656万円	4656万円	73億7583万円
78号	国民健康保険特別会計(第2号)	総務費(職員給与費やシステム改修委託) 265万円 普通交付金の額の確定に伴う返納金 454万円	718万円	6億3292万円
79号	一般会計(第8号)	低所得世帯支援、移住体験モデル事業費 4045万円	4045万円	74億1628万円

議案番号	一般会計の主な内容
77号	歳出については、第2款総務費（つなぐ課、商工観光課、かせぐ課準備室の執務場所のフリーアドレスによる備品購入、住民基本台帳法の改正に伴う住民基本台帳システム改修経費など）705万円追加、第3款民生費（特別養護老人ホーム明鏡荘の指定管理委託料の増額に伴う老人ホーム分担金の増額、国民健康保険特別会計繰出金、除雪支援事業補助事業の制度拡充による補助金の増加など）2253万円追加、第4款衛生費（人事異動に伴う人件費）440万円減額、第6款農林水産業費（町特産品のPR経費など）528万円追加、第7款商工費（町内への企業進出支援金、見守り対策移動販売事業者支援給付金、町の森林資源を活用して“かせぐ”Jクレジット※プロジェクト登録に係る審査手数料など）401万円追加、第8款土木費（水の文化館軒天修繕経費の増加など）70万円追加、第10款教育費（教育ローン「帰ってきてケローン」返済補助基金への積立金、医療的ケア児の教室の環境整備など）1140万円を追加した。 歳入については、第14款国庫支出金1069万円、第15款県支出金92万円、第17款寄附金100万円、第18款の企業版ふるさと納税寄附金基金からの繰入金390万円、第20款諸収入167万円、第10款地方交付税2838万円を追加した。
79号	町民税非課税世帯を対象に1世帯当たり7万円を支給する低所得世帯支援、やまがた家族まるごと移住体験モデル事業費など4045万円を追加した。

※Jクレジットとは、省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組みによる、CO2などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証することです。

令和5年第4回定例会

第4回定例会が、12月8日から12日までの会期で開催されました。今回も「啓翁桜議会」と銘打ち、会場には咲き始めの啓翁桜を配置し、議員全員が桜の花模様のネクタイやスカーフを身に着け、出荷を控えた日本一の生産量を誇る啓翁桜のPRを行いました。町からは条例案、補正予算案など11議案が提出され、慎重に審議した結果、全て可決いたしました。議案の一覧と審議結果は3ページの表を参照してください。一般質問は10人の議員が23件について行いました。

下の二次元コードをスマートフォンで読み取ると、議会録画が視聴できます。

☆12月8日(金)・9日(土)



☆12月10日(日)・12日(火)



▲12月13日、菅野町長に政策提言書を提出

明日へむかってジャンプ

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。昨年は、町民の皆様より議会活動に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、人の交流も活発になってきました。本町も関係人口、交流人口の増加で県内外からの人の出入りが多くなってきました。え、町はいろいろな施策を打っております。企業進出も増えてきて、また起業さ

れる方も増えております。一方で、交流施設のオープンに向け工事を進めていて、新たな交流が生まれようとしています。議会では、昨年12月に政策提言を町に提出しました。今後も町民の皆様の声に耳を傾け、町と議論を重ねながら、より良いまちづくりのために務めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。令和6年が町民の皆様にとって明るい年となることを心よりご祈念申し上げます。

議長
副議長

菅野邦比克
大泉奈美
古澤俊一
佐藤耕二
佐藤光康
佐藤仁
荒木俊夫
後藤一夫
飯野大
佐藤大

行政 副町長の定数

問 2人の副町長の体制とは

答 国へ補助金申請を行うのに、1人では足りないから副町長の定数を1人から2人に改めるものです。
2人の副町長が就任している間に限り、月額報酬を町長は15%、副町長は20%削減します。但し、手当（ボーナス）については、町長は削減せず、副町長は20%削減するものです。
(月額報酬 町長82万円、副町長63万5千円)



930万円

商工・産業 財産(移動式トレーラーサウナ)処分

問 財産(移動式トレーラーサウナ)の活用は

答 町が、森林環境譲与税を財源として、西山杉を利用して製作した移動式トレーラーサウナ1台を930万500円で、一般社団法人月山朝日観光協会へ売却処分するものです。
条件付き一般競争入札の条件は、トレーラーサウナを活用したイベントを開催することです。



▶ 移動式トレーラーサウナ

福祉 低所得者支援対策

3640万円

町 3640万円補正の内容については、国の物価高騰対策を受け、町民税非課税世帯を対象に1世帯あたり7万円を給付します。



商工・産業 物価高騰対策について

問 物価高騰対策の内容は

答 物価高騰対策に関する事業については次の通りです。

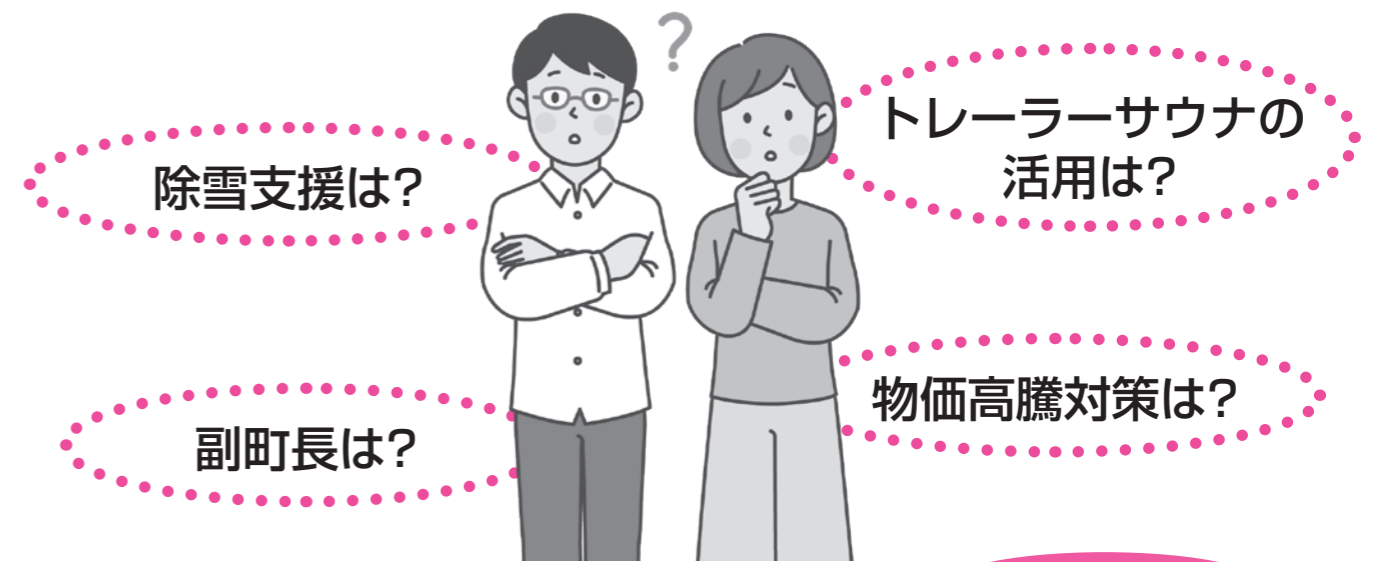
- ・キャッシュレス決済 2300万円
- ・高齢者見守り(移動販売)対策補助 150万円
- ・除雪支援補助 300万円
- ・高校生支援補助(1人10万円) 1300万円
- ・病院事業会計補助 900万円
- ・水道事業会計補助 300万円
- ・保育園電気代 300万円
- ・あいべ電気代 320万円
- ・デマンドタクシー運営や小中学校の電気代等



ここに注目

第4回定例会
啓翁桜議会議案

補正予算総額 **74億1628万円**



福祉 除雪支援事業

300万円

問 除雪支援補助300万円補正の内容は



答 補助限度額を10万円から20万円にします。
補助を受けられる方は

- ・所得制限はありません
- ・65歳以上の方のみの世帯
- ・重度心身障がい者がいる世帯
- ・ひとり親で18歳未満の子どもがいる世帯



そこが聞きたい

10人の議員が町政をたずねます

町政全般にわたり、その課題等について町の考え方や疑問をたずねるのが一般質問です。今回の第4回定例会では議長も含めて10人全員の議員が登壇しました。質問と答弁の内容を要約してお伝えします。

質問事項 (発言順)

- 荒木 俊夫 議員 P7
 - 1 歴史文化資料館・かわどい亭の整備について
 - 2 農業に対する異常気象や資材等の物価高騰対策について
 - 3 町の普通財産の管理状況について
- 佐藤 仁 議員 P8
 - 1 コーポ陸合・建物の維持管理について
 - 2 町立病院経営強化策定方針について
- 飯野 幹夫 議員 P9
 - 1 小水力及びバイオマス発電の取組みについて
 - 2 EV急速充電器の追加設置・町道維持管理について
- 後藤 一夫 議員 P10
 - 1 「西川学園」における教育及び教育関係事業の推進について
 - 2 買い物弱者対策としての移動販売業者への支援策について
- 菅野 邦比克 議員 P11
 - 1 人事方針について
 - 2 道の駅敷地の有効活用と課題について
 - 3 西川小学校の放課後子ども教室について
- 佐藤 光康 議員 P12
 - 1 町の物価高騰対策について
 - 2 子どもたちの学習支援について
- 佐藤 大 議員 P13
 - 1 タブレット配付事業について
 - 2 物価高騰対策について
 - 3 今後の役場の組織・運営について
- 古澤 俊一 議員 P14
 - 1 有害鳥獣からの人身被害・農作物被害対策について
 - 2 「ほんのチョットお助けしたい」について
- 佐藤 耕二 議員 P15
 - 1 町の水道事業について
 - 2 地域おこし協力隊の活動状況について
- 大泉 奈美 議員 P16
 - 1 生涯学習の現状と今後について
 - 2 带状疱疹ワクチン予防接種費用への助成対策について

※第4回定例会の傍聴者は延べ38人、YouTubeでの視聴者は延べ2,091人でした。ご覧いただいた皆さん、ありがとうございました！(令和5年12月末時点)

町 歴史文化資料館・かわどい亭の整備は今は予定していません

利用しやすい施設として利用者の増加を図るために、歴史文化資料館・かわどい亭(旧川土居小学校)の整備について質問します。

施設整備

問 現在、正面から出入りするには30段の階段を利用する必要があります。施設の裏側(旧校舎南側)に駐車場を整備し、出入りしやすいようにできませんか。

答 駐車場の整備は必要だと思いますし、実施すべき政策だと思いますが、財源を確保できないので整備の予定はありません。財源を確保する一つとして、生涯学習施設から観光施設に変更して補助金や起債を確保する方法もあります。

町 農業に関する対策は

町 地域計画を策定中

継続できる農業対策について質問します。

町 異常気象・物価高騰対策

問 異常気象や物価高騰対策はどうなっていますか。

答 今年度は特別な補助などの支援はありません。さがえ西村山農業協同組合からは、令和6年度以降分として、肥料補助とライスセンター施設整備補助の要望があります。

町 普通財産の管理状況は

町 売却・貸付します

未利用や利用予定のない財産について質問します。

町 担い手対策

問 農業の後継者や担い手の対策はどうなっていますか。

答 地域計画において後継者や担い手が分かる地図を作成しながら農家の方々と検討しています。

町 財産の売却・貸付

問 利用予定のない財産の取り扱いはどうなっていますか。

答 担当課をかせぐ課にし、積極的に売却や貸付を行なって活用していきます。(旧西部中学校舎は貸付予定、旧東北電力事務所は貸付、旧西部中学校体育館用地は売却干渉、梅沢団地1区画は売却、旧東部中学校プール跡地は貸付)



荒木 俊夫 議員



※質問者の動画が見られます。



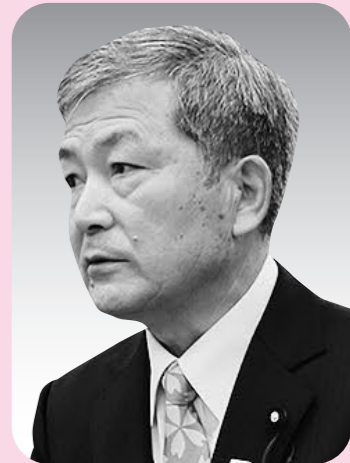
▲旧川土居小学校裏



▲旧西部中学校

10人の一般質問

10人の一般質問



佐藤 仁 議員



※質問者の動画が見られます。

コーポ陸合・建物の維持管理は

町 現在整備中の町営住宅
18戸の空室状況をみて判断

コーポ陸合を町が取得してから十数年経過し、その間、内・外部の修繕を行なってきたのですが、今後の方針について質問します。

問 外壁の汚れが目立ち景観上よくありません。また竣工後30年が経ち、コンクリートのクラックや中和の進行が心配されます。賃貸集合住宅維持管理基金もありますので、今後の修繕計画をお伺いします。

答 現在整備中の住宅は18戸あり、そのうち空室が4戸未満になる見込みが出たら改修を進めていきたいです。財源については、基金を含め不足分を交付金を積み上げていくなど戦略的に高い確保に努めていきます。

町の広告塔に
問 建物東及び西側の無窓の壁面に文字や絵などを描き、町のPRとして活用してはと思いますが考えをお伺いします。

答 財源や維持管理を考えると、コーポ陸合の東側高速道路下の国道沿いに町所有の看板があり、それを書き換え可能なデジタルサインージュにすることが決まっていますので、それを整備し対応していきます。



▲コーポ陸合

町立病院経営強化 プラン策定方針は

町 病床数28床で
令和7年度から実施予定

第2回病院経営強化プラン策定委員会を傍聴させていただいたうえで次の質問をします。

全体病床数の減
問 現在の病床数43床から28床に減床する案が出ていますが、根拠と今後の方向性をお伺いします。

答 国の通達で病床使用率70%とあり、病床数を25床にした場合、現在の平均使用率でいくと3床足りませんが、今後広報など自助努力でカバーしていきます。なお、25床に救急用3床を足して28床とし、令和7年からの実施と考えています。



▲町立病院

地域包括ケア病床
問 現在の9床から10床にするとのことですが、今後高齢化率の増が予想される中、地域医療を守る観点からも地域包括ケア病床を増床してはと思いますが考えをお伺いします。

答 スタッフの人数面でケア病床の施設基準でのリハビリ単位数をクリアしないと、ケア病床としての診療報酬が受けられなくなるなど、ケア病床を増やした場合のデメリットを考え10床としています。

予定です。

町道管理

問 最も危険な町道（水沢く岩根沢線）のナラ枯れ倒木と冬季間の雪崩防止処置はどのようになっていますか。

答 現地確認を行い、保安林として管理する山形県担当部署からも現地確認をしても良かったが、急傾斜などの作業場所を考えると特殊伐採となり、作業可能な業者は限定されます。再調するとの見解でした。継続して強く要望します。

充電器設置

問 今後、需要が見込まれるEV・PH EVの急速充電器のインフラ整備をどのように考えていますか。

答 民間事業者から弓張平に充電設備の設置要望があるので設置予定していますが、ほかに町内事業者から設置要望があれば、経済産業省の補助金申請に協力します。

購入補助金設定

問 次世代自動車（EV・PHEV）を購入する町民に補助金設定を提案してありますか。導入の考えはありますか。

答 EV購入などのアンケート調査では60%が購入考えなしの回答が多かったので導入は考えていません。町の公用車は一台、次世代自動車を購入する



▲現地確認（小沼地区）

EV急速充電器設置計画 及び危険な町道管理は

町 充電器は弓張平に設置検討、
町道は県に対応を強く要望



▲バイオマス発電設置予定の本道寺地区

成も重要となりますが、採択となるように参加団体と協力体制をとっていきます。

事業進捗
問 水沢川・四谷川に民間企業で計画している小水力発電事業の設置許可・事業計画など進捗状況はどのようになっていますか。

答 事業の着工は来年度から実施できる進捗状況で事業計画・設置許可は、(株)パワー・イー・ネクスト、トーホーパワージェネレーション(株)ともに完了しています。

脱炭素先行地域

問 本道寺にバイオマス発電および小水力発電事業は脱炭素先行地域づくり事業として補助金獲得を目指すという説明がありましたが、メリットと採択の難易度はどうですか。

答 2030年までに地域の電力消費を再エネ100%で賄うモデル性のある取組みで、地域住民の合意形

小水力・バイオマス発電 事業の進捗は

町 脱炭素先行地域の採択を
目指して進める

第7次総合計画で山林活用、環境負荷軽減などの面で地域経済に活力を与え、小水力発電・バイオマス発電事業を予定していますが、進捗状況について質問します。



※質問者の動画が見られます。



飯野 幹夫 議員



後藤 一夫 議員



※質問者の動画が見られます。

「西川学園」における教育及び関係事業の推進は

町 ふるさとへ愛と誇りを持ち 未来を拓く人づくりを目指す

町は施設分離型の保小中一貫コミュニケーションスクール「西川学園」による教育を推進していますが、現状と今後の推進について質問します。

答 保小中一校体制の教育は、子どもに後戻りさせない教育ができていくと思えます。ふるさと楽行では、町内全域を対象とした豊かな自然を生かした教育ができています。今後は、英語によるコミュニケーションづくり、ICTを活かす取組みを進めていきます。

問 地域と連携した教育および活動の推進はどのようにしていきますか。

答 ふるさとを愛する将来を担う子どもたちの教育を目指し、3人のコーディネーターに3人のサポーターを新たに設置して、地域に根差した一貫教育を行います。

問 西川学園として、新たな視点で取り組んでいる教育について伺います。

答 都会では体験できない自然豊かな西川町を舞台として教育体験していただくサテライトスクールは25組76人、保育園留学は1家族4人参加で大変喜んで貰えました。移住につながることを目的としています。

問 サテライトスクール・保育園留学について当該事業のねらいと成果・今後の推進について伺います。

答 都会では体験できない自然豊かな西川町を舞台として教育体験していただくサテライトスクールは25組76人、保育園留学は1家族4人参加で大変喜んで貰えました。移住につながることを目的としています。



買い物弱者・移動販売業者への支援は効果がある

町 高齢者の見守り役としての効果がある

問 買い物弱者対策として、移動販売業者からの要望に対しての支援策をお伺いします。

答 10月30日付で、商品の販売だけでなく、困りごと相談と見守り強化を含めた要望書をいただきました。本定例会に補正予算として計上いたしました。

問 移動販売業者については、各地域での食料品などの販売の見守り役としての機能があると思いますが、移動販売業者に望む役割についてお伺いします。

答 第7次西川町総合計画でも、高齢者が独りぼっちにならないように施策を取り組んでいきます。移動販売業者の方は、高齢者と直接話ができて共助となっていて孤独防止にもつながります。

問 月山ビールのタンクの増設などの活用も一つではないかと思えます。売上や収益の状況はどうなっていますか。

答 月山ビールの売り上げは、前年比135%増加になっています。収益も確保しています。

放課後子ども教室は現体制を維持していきます

町 現体制を維持していきます

問 放課後子ども教室は、お手伝いだけの方には有償にすることはできませんか。

答 この前の対話会では、延長の話は出ませんでした。

問 有償安全管理者にはお支払いしていますが、一般ボランティアには無償でいただいています。子どもたちも無料で利用でき、この方式は堅持したいと思っています。



▲フェリシア公園

道の駅にしかわの敷地有効活用と課題は

町 ニーズを把握し、長期的に考えます

敷地の有効活用と課題について質問します。

問 公園のステージと芝生の整備を行い、もっと快適に利用できる施設にしてはどうですか。

答 長期的に考えます。令和6年2月までに、西川町総合開発(株)で公園利用の対話会を開催し、どのようなニーズがあるのか把握します。

人事方針は

町 昇格については8項目、人材育成については4項目あります

町では、課の新設や統合を行うとしていきます。今後職員のスキルアップにどう対処していくのか、また職員の評価をどうしていくのか、方針と評価について質問します。

問 職員に対する基本的な人事方針はどのようなものですか。

答 昇格については8項目あります。

①情報共有でき、まとめる能力のある職員②何事も積極的な職員③財源確保と目的達成を意識して事業遂行できる職員④事務能力の長い職員⑤共感を呼べる職員⑥町民との対話に積極的な職員⑦外の人も大事にする職員⑧情報発信広報を意識する職員です。

人材育成については、①役場内で補助金申請の勉強をしています。②職員同士が一緒に話して合っています。③外に出ていくこと、地域に出るべくこと、視察に行くことなどです。④自分の仕事の2割は得意な仕事に使うこと。地域に恩返しができるようになることです。

問 公園のステージと芝生の整備を行い、もっと快適に利用できる施設にしてはどうですか。

答 長期的に考えます。令和6年2月までに、西川町総合開発(株)で公園利用の対話会を開催し、どのようなニーズがあるのか把握します。

問 お手伝いだけの方には有償にすることはできませんか。

答 有償安全管理者にはお支払いしていますが、一般ボランティアには無償でいただいています。子どもたちも無料で利用でき、この方式は堅持したいと思っています。

問 午後7時まで延長できませんか。



佐藤 光康 議員



※質問者の動画が見られます。

町の物価高騰対策は

町 キャッシュレスポイント還元、
高校生の就学支援、
高齢者の除雪支援などです

エネルギー・食料品価格などの物価高騰は、町内の事業者や町民の皆さんに大きな影響を与え、町にはきめ細かな支援が求められています。町の物価高騰対策について質問します。

事業者支援
問 町内の事業者を支援する町の物価高騰対策はどうなっていますか。
答 二次交通対策とキャッシュレスポイント還元です。

問 キャッシュレスポイント還元の内容をお伺いします。

答 今回の決済事業者はPayPayなど4つ考えています。この事業者を使って決済していただき、最大で30%分のポイント、例えば、1万円使ってもらえば3000円分相当が戻ってきます。

問 キャッシュレスポイント還元をやっている他の市町村は、町内の事業者を優先させてコンビニやドラッグストアなどを入れて

いませんが、本町で入れた理由は何ですか。
答 商工会や対話会に参加した町民からぜひ入れてほしいという要望があったからです。

町民の生活支援
問 町民の生活支援をするための物価高騰対策はどうなっていますか。

答 国の物価高騰対策で町民の支援のために使うものは低所得者給付支援、高校生の就学支援、高齢者の除雪支援です。

問 キャッシュレスポイント還元だけをしているのは、県内では4市町村だけで、多くの町村は商品券を町民に配っています。スマホでPayPayなどができる方だけに最大6万円戻ってくるというところをどのように

10人の一般質問

タブレット配付事業は

町 1月下旬から配付を実施します

町は全世帯に向けて防災アプリを核とし、町独自の健康アプリをインストールしたタブレットの貸与・配付を実施します。本事業の内容について質問します。



※質問者の動画が見られます。



佐藤 大 議員

タブレット配付

問 配付事業の趣旨と予算・スケジュールをお伺いします。

答 町民の安心・安全を目的として、防災無線の代わり・使用状況確認での見守り作業、町立病院との遠隔医療などを考えています。国からの資金と企業版ふるさと納税を財源にして、一月下旬より西部地区から配付を開始します。

アプリ

問 タブレットに入っているアプリで何ができますか。自分で使いたいアプリをインストールできますか。防災アプリを自分のスマホにインストールできますか。

答 防災無線の代わりになります。西川の言葉がわかるアプリで健康管理ができます。

配付作業

町のホームページが見られてオンライン手続きも可能になります。今後はオンライン診療やデマンドタクシーの予約もできるように考えています。町からの貸与品ですので好みのアプリはインストールできません。防災アプリはスマホにインストール可能です。

配付作業

問 作業内容をお伺いします。

答 事業者とデジタル推進員が戸別訪問して、各家庭に応じた設定をしながら説明をして回ります。配付後の質問には個別で対応し、小規模での説明会も行います。



▲大蔵村のタブレット

考えますか。
答 現在キャッシュレス決済以外に、きめ細かに支援をする方法がありません。

子どもたち一人ひとりに応じた学習支援は

町 塾の提案を前向きに考えます

子どもたち一人ひとりに応じた学びを保障する学習支援について質問します。

の学習塾を創ってはいかがですか。

答 問題は予算です。町のやりたいこと補助金を使って一町民として申し込んでいただく方法もあります。ただ、場所が複合施設にするか、あいべにするかは検討する必要がありますが、いい提案だと考えます。

学習塾の設置

問 産業振興複合施設で、中学生や高校生が週2〜3回、午後6時から8時頃まで自由に学べるようにし、そこに勉強を教えられ、宿題や勉強の質問や相談にのる。そういう町

キャッシュレス決済30%ポイント還元事業は

町 1月1日から31日まで実施します

Am商品券と同じ意味を持つ30%ポイント還元事業を一月一日より一か月間行います。町内80店舗ほどで利用でき、決済業者一社に付き、一回の買い物で最高3000円、期間最高1万5000円分の還元となります。

利用説明会

問 説明会の予定はありますか。

答 決済事業者合同で対面方式での説明会を行います。決済事業者のコールセンターもご利用いただけます。

ポイント還元事業

問 本事業の概要をお伺いします。

答 デジタル化に対応すべく商工会からの要望があり、プレミ



▲PayPay

他に今後の役場組織・運営について質問しました



▶町で配布したチラシ



古澤 俊一 議員



※質問者の動画が見られます。

有害鳥獣からの 人身被害と農作物被害対策は

町 防災無線で注意喚起を促し続けた

今年は何年になく気候変動の影響で、栗やドングリの実が凶作で、人家周辺にクマやイノシシの出没が多く、人身被害や農作物被害が多発し、住民は不安を抱き暮らす中で、対策について質問します。

情報の配信
問 クマ・イノシシの通報は3割弱と言われていますが、9月から11月にかけての通報は何件ですか。また出没情報を町外などの仕事で聞けなかった方々には、スマホなどに配信ができませんか。

答 クマが83件、イノシシが5件ありまして、近年増えてきていて、安全面から対策は必要と思っています。クマ出沒経路の把握のため、交付金が取ればICTを活用した技術導入も考えます。

捕獲後の処理
問 捕獲後の処理を埋設・焼却・放獣で行なっています。広域行政事務組合で焼却処理を引き受けていただけませんか。また箱罠設置や運営補助などもできませんか。

答 大型動物の焼却は受け入れてできません。罠に関しては自動で通報する罠が9台あるので活用していきたいです。運営補助などでは出動と運営への補助を行なっています。

柿・栗・クルミの伐採
問 管理されない柿・栗・クルミの木が多く見られ、クマを寄せ付けなくするには伐採が一番ですが技術者が必要で、各知事も要望活動中、若手町村長会の副会長である町長から国への強い後押しはできませんか。

答 県も国へ申し入れを行なっており、私は若手らしくデジタルも活用し町民の被害防止の観点から、新しい取組みの必要性を促し、補助金の提案をしていきます。

通学時の安全確保
問 出没が相次いでいるなか、下校中や帰宅してからも危険に遭遇しないため、どのように出沒情報など周知されていますか。

答 出沒情報は、みどり共創課から学校教育課と情報を共有し、メールシステムも活用し、保護者にも通知をしています。

「ほんのチョット お助けしたい」 事業化の見込みは

町 良い取組みだが時間がかかる

家庭的・単純な仕事

問 得意なことを登録していただき、高齢者に限らず困っている方へお手伝いできるシステムを構築できませんか。

答 良い取組みだと思えますが、他の事業者にできるような方がいれば良いと思います。やりたいが時間が掛かると思います。

火災報知器

問 火災報知機の設置が義務化になり12年経過し、高所に設置されて機能の確認ができない住宅があります。悪質サギなどもあり、被害に合わない対策の検討はされていますか。

答 西川分署に相談が1件ありました。火災報知機などに不安な方は、西川分署あるいは役場にご相談ください。

町の水道事業は

町 大幅な赤字です

日本の水道事業を取り巻く環境は、給水人口の減少、水道施設の管路の老朽化、改修に伴う費用の増大など課題が山積みしています。本町の水道事業も同様です。いくつかの課題について質問します。

運営状況
問 現在の水道事業の運営はどのような状況ですか。

答 令和3年度は47件、4年度は49件です。箇所を特定するために、いち早く調査し業者の方に修理を依頼しています。

耐用年数
問 町の多くの水道管は耐用年数に近い状態か超えていると思えますが、どのような状況ですか。

答 水道管には導水管と配水管があり、材質は铸铁管やビニール管、石綿管、ポリエチレン管、鋼管です。耐用年数は40年から80年で、特に導水管の耐用年数が超えているため、中・長期的に対処します。

地滑り
問 上小沼の上水道水源地の地滑りの対策の状況はどのようになっていますか。

答 県で令和5年度からボーリング調査をしており、6年度で終了しますので、その結果を分析して対応したいと思っています。

漏水

問 現在の漏水件数はどれくらいあり、

地域おこし協力隊の 活動状況は

町 幅広く活動しています

現在17人の協力隊は町の活性化や関係人口の増加の一翼を担っています。活動状況などについて質問します。

空き家

問 (株)CASE関係の協力隊5人が主体となっている、空き家の管理や雪対策の状況はどのようになっていますか。

答 雪囲いは終了しています。管理は民間です。管理は「しっかりと管理してください」と伝えていきます。

インターン制度

問 地域おこし協力隊インターン制度の今後の活用はどのようになっていますか。

答 今年の冬も活用したいと思っています。メインは除雪のお手伝いですが、他に小学生との交流、事業者へのお手伝い、役場でのお手伝いを想定しています。

活動状況

問 主な活動状況を教えてください。

答 観光分野に4人、農業関係に3人、空き家の利活用に3人、情報発信に2人、後はつる細工、サウナ、地域課題など幅広く活動しています。



※質問者の動画が見られます。



佐藤 耕二 議員



▲令和4年度事務事業評価報告書と政策提言書を提出

令和5年度 政策提言



※政策提言書が見られます。

議会活動の成果を提言に

議会から町へ政策提言書を提出

去る12月13日(水)に、これまで行なってきた所管事務調査等や、令和4年度事業の行政評価の結果(18ページに掲載)も参考にしつつ、議会活動の成果の一つである「政策提言」をまとめ、町に提出しました。その背景と趣旨を抜粋してご紹介します。

大井沢自然博物館・伝承館の活用について

I 提言の背景・趣旨
大井沢自然博物館は、昭和26年から大井沢

小中学校「自然学習」が発端となり、地域と学校が作り上げた自然博物館です。日本の自然教育の中でも先駆的な取り組みとして注目され、戸川幸夫氏の小説「かもしか学園」となり全国的に紹介され大きな反響を呼びました。西川町自然と匠の伝承館(現在の大井沢自然博物館を含む)は、平成元年に町の創作、体験活動ができる自然学習の場として整備されました。

この施設は、自然学習や町の特産品であるつる細工や紙漉き、こけし工芸、メノウ細工などの巧人育成と体験

施設として歩んできました。また、博物館には一朝一夕では収集できない貴重な資料財産があります。しかしながら、資料の整備不足や伝承館の魅力的な体験プログラムの不足により来館者や体験者が減少しています。大井沢地区からも活性化を求める声があることから施設の機能を充実して集客の向上を図る必要があると考えます。

公園の維持管理について

I 提言の背景・趣旨
現在、町で実施して

いる公園の維持管理事業により管理している公園は町内に11か所あり、その維持管理方法は、個人または団体と維持管理委託契約を結び、地域住民のご協力をいただき、草刈りや雪囲いを行い、町民の皆さんの憩いの場としてはもとより、維持管理や鳥獣対策などを含めたうえで、重要な事業であります。一方、当常任委員会で現地調査を行なった結果、利用頻度の少ない公園や維持管理に苦慮している地域もあることから、公園を設置した経緯や目的、委託料の根拠などを再確認し、公園の必要性なども含め、見直す必要があると考えます。このことから、町内外の多くの方々に親しまれ、利用が図られるような公園整備・維持管理を目指し、提言することといたしました。

生涯学習の今後については

**町 応援し、
継続していきたいと考えています**

第51回西川町文化祭が開催され11月3日には、子どもたちから各年代にわたって個人、団体のステージ発表が行われました。第7次総合計画の生涯学習の方針もふまえ質問します。



※質問者の動画が見られます。



大泉 奈美 議員

いきいき教室

問 旧婦人教室から継続されている「いきいき教室」は来年度も継続されますか。

答 いきいき教室については応援していきたくて考えています。

問 担当職員が変わらないように、会計年度任用職員や業務委託などを含め考えを伺います。

答 議員から業務委託の要望がありましたので、来年度から業務委託をします。



▲町の生涯学習でのスローガン

業務委託について

問 は前例がありませんので、どの時期に説明がありますか。

答 生涯学習課の強化の要望がありまして、来年度の予算化に向けて進めていきます。全員協議会で申し出てください。おそらく当初予算になると思いますが、審議の際にしっかりと説明をしたいので、質問してください。

高齢者のまなび

問 第7次総合計画に掲げた主要事業、新たな形での高齢者の学びの事業はどのような進めていきますか。

答 今まで通りの文化団体やスポーツ関係、新たにマージャンサークル、携帯グリップサークル、タブレット健康体操サークルなど西川らしいつながりを考えていきます。サークル活動の支援に

については細々とした支援であったことはまちがいありません。デジタル系のサークルをうまく活用して申請していきたく思います。

带状疱疹ワクチン 接種補助は

**町 8人以上の希望者が
あれば行います**

带状疱疹を発症したとの声を多く聞きます。後遺症の痛みに悩んでいる方もいることから質問します。

ワクチン接種

問 带状疱疹は数回発症することが確認されています。ワクチン予防接種は高額なことから、費用の助成対策を考えますが見解を伺います。

答 8人以上の希望者があれば、最大2万2000円の補助をします。接種場所は町立病院になります。



▶带状疱疹ワクチンチラシ

議会の動き

議会全員協議会

- 10月17日 議員研修、対話会について
- 11月24日 政策提言の進捗状況ほか
- 12月8日 政策提言書等最終調整

議会運営委員会

- 11月21日 令和5年第6回臨時会の運営
- 11月27日 令和5年第4回定例会の運営

総務厚生常任委員会

- 10月27日 事務事業評価、政策提言協議
- 11月10日 事務事業評価、政策提言協議
- 11月15日 政策提言協議
- 12月8日 請願の審査、政策提言協議

産業建設常任委員会

- 10月23日 事務事業評価、政策提言協議
- 10月27日 事務事業評価、政策提言協議
- 11月9日 事務事業評価、政策提言協議
- 12月8日 政策提言協議

広報公聴常任委員会

- 12月8日 議会だより127号編集会議
- 12月15日 入稿前編集会議
- 12月19日 第1回校正
- 12月22日 第2回校正
- 12月27日 第3回校正
- 1月5日 第4回校正、校了

その他

- 10月20日 山形県町村議会議員研修会
- 11月2日 大江西川両町協議会総会、研修会
- 11月10日 西村山地方議長協議会議員研修会
- 12月13日 事務事業評価報告書並びに政策提言書提出
- 12月20日 村山地方町村議会議長会議員合同研修会

議会の傍聴にお越しく下さい

面倒な手続きは何もありません。ぜひお気軽に！
次期定例会は3月です
 (3月1日からの予定)

議場で行う本会議や特別委員会はインターネットで中継しているほか、過去の映像を視聴することもできます。ぜひご覧ください。

第5回臨時会 第6回臨時会

第5回臨時会 10月17日

令和5年第5回臨時会が10月17日に開催され、今回は7議案が上程され、全議案すべて可決しました。

議第61号 令和3年度林道沿の平線1号箇所災害復旧工事(R2災)請負契約の一部変更

内容 施工箇所の減及び工事内容の精査に伴い、契約内容を変更

議第62号 かせぐ基金 条例の設定

内容 かせぐ基金を設置

議第63号 移住定住促進住宅条例の設定

内容 移住定住促進住宅を設置

議第64号 町営住宅管理条例等の一部を改正する条例の設定

内容 定住促進住宅E・F棟の設置、町営住宅、特定公共賃貸住宅、賃貸集合住宅、若者定住促進住宅、長期賃貸住宅、定住促進住宅の敷金の金額を変更

議第65号 令和5年度一般会計補正予算(第6号)

内容 急を要する事務事業の経費に係る補正で、物価高騰の影響を受けている地域経済の活性化事業としてのキャッシュレス決済ポイント還元キャンペーンなど

議第66号 令和5年度介護保険特別会計補正

予算(第3号) 内容 介護報酬改定に伴うシステム改修並びに介護保険事業計画策定業務の委託と基金への積立

議第67号 令和5年度水道事業会計補正予算(第2号)

内容 吉川久保地内消火栓移設工事と海味団地内消火栓更新工事

第6回臨時会 11月24日

令和5年第6回臨時会が11月24日に開催され、条例案1件を全員賛成で可決しました。

議第68号 西川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

内容 本町職員の給与について、人事院勧告及び山形県人事委員会勧告に基づく改正

おおむね適正 しかし課題あり



※行政評価が見られます。

令和4年度事業 行政評価 【事務事業評価】

議会による行政評価は、町が実施している政策、施策、事務事業などについて、その必要性や妥当性、効率性、成果などの視点から評価しました。今回は令和4年度に実施された事業の中から10事業を選定し、60点満点で評価しましたが、改善すべき点は各事業にあり、議会では今後の対応を町に求めています。

ここでは、調査について出てきたいくつかの意見の一部を抜粋して掲載いたします。

※評価シートは議会ホームページに掲載しています。

20点

自然教育・学習プロジェクト事業

○大井沢自然博物館や自然と匠の伝承館の事業との趣旨と重なっている。類似する事業となり、必要性は低い。

○大井沢地区における自然教育としては、大井沢自然博物館、西川町自然と匠の伝承館事業に統一して実施した方が、成果は上がると考える。

○実施事業や参加者が少なく成果が上がっているとは思えない。

○大井沢自然博物館や西川町自然と匠の伝承館で実施できると考える。



▲大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館

○これまでの大井沢自然博物館、西川町自然と匠の伝承館の資源を活用して、新たな学習プログラムや研修プログラムを組んでいきたい。

30点

公園の維持管理に要する経費

○公園の維持管理は必要な事業である。主に地元で委託されているが、公園の現状(利用頻度など)を把握し、それぞれ委託内容などを見直す必要がある。

○各公園により維持管理の内容に幅があり、ただ草刈りをするだけのところもあるようだ。また、町民が利用したい、利用しているなど、地区からの聴き取りも含め、状況調査を行う

○この事業により委託されている公園の数は11公園あるが、いづいどんな目的でそれぞれの公園が整備・設置されたのか明確にする必要がある。

○今後、各地区での維持管理が、人口減などにより困難になることが予想されることから、公園の存続・廃止も含めて、町と地区との検討や話し合いが必要である。

○この事業により委託料の額の根拠も同様にするべきである。今後は、町(関係課)と地区とで管理・利用状況について確認し、各公園ごとに存続・廃止も含めて今後について話し合うことが重要である。また、都市公園については、範囲の拡大や整備の仕方、交付税の使いみちも含め、町としての方針を確認したうえで運営にあたるべきである。

55点

空き家対策事業に要する経費

○管理不全の空き家は、安全、防犯、衛生、景観上の問題となっており、その対応の必要性は高い。

○空き家などの対応は、空き家等審議会に諮って進めており、危険な空き家を除去することは、妥当性がある。

○管理不全に陥る前に解体することを促進して、この制度を利用して13棟が解体されている。

○空き家問題は、町の大きな問題のひとつであり、所有者が不要となった建物の解体について、空き家等審議会の審議を経て実施して、管理不全空き家の件数が抑制されるなど、成果が上がっている。

○補助金について広く周知し、所有者が不要になった建物の早期解体に、引き続き対応していただきたい。

○空き家問題は、町の大きな問題のひとつであり、所有者が不要となった建物の解体について、空き家等審議会の審議を経て実施して、管理不全空き家の件数が抑制されるなど、成果が上がっている。

○補助金について広く周知し、所有者が不要になった建物の早期解体に、引き続き対応していただきたい。



わたしたちのすっだいこと!

令和5年度まちづくり団体活動補助金交付団体紹介

まます (まます)

代表 吉田 和恵 さん(海味)

まますは、西川町の子どもたちが「西川町でもこんな楽しいイベントできるんだ〜♪」「西川町って良いとこだな〜」などなど、西川を知る！好きになるきっかけを作りたい！子どもたちの笑顔を増やしたい！そんな妄想大好きなママたち×「すっだいことを応援してくれる町」が合わさると思ってた以上になんでもできるかもー!!という形で令和4年度より始動した団体です🍀 黒坂商店の駄菓子屋さん(お菓子)から始まり、入間の愛染院さんでの「手作りお寺縁日」、「ハロウィンイベント」、小学校6年生の夢を叶えた「間沢スキー場スノーパーク作り」、道の駅の四季のお祭りへの参加etc…、楽しいことをたくさん叶えてきました🍀 これからも地域の方々の力を借りながら子どもたちの笑顔をたくさん増やしていきたいです🌟 もちろん自分たちも楽しみながら!



表紙
から
1
コマ

五穀豊穡を願って

岩根沢太々神楽は、明治はじめに福島県伊達地方から伝えられ、地元の人たちによって受け継がれてきました。西川中学校では、貴重な神楽を受け継ぐと、生徒有志の皆さんが練習に取り組んできました。

中学生が観客に向け農作物の種に見立てたお菓子をまいたときは、会場にいた皆さんが手を広げて懸命にお菓子を受け取ろうとし、大いに盛り上がりました。

明けましておめでとうございます。

満開の啓翁桜に囲まれ啓翁桜議会が行われました。異常気象の中、生産者の方々の努力により開催でき、感謝いたします。啓翁桜生産量日本一の町から、全国・海外への出荷が行われています。

令和6年は、甲辰年(きよたねね)で昨年度まで努力したことが実を結び、成就すると言われております。また、昭和29年に4村が合併し、西川町が誕生してから70年の節目の年にもなります。皆さんにとって実り多い年になりますようご祈念いたします。

(荒木 俊夫)

編集後記

《発行・編集責任者》

議長 菅野邦比克

《編集委員》

委員長	佐藤 光康
副委員長	飯野 幹夫
委員	荒木 俊夫
委員	後藤 一夫
委員	佐藤 大